

## “エスク2”の原料

“エスク2”は、以下の原料を配合しています。

- 生菌剤\*・有機酸：腸内環境の改善とミネラル吸収の促進
- 代謝型ビタミンD：カルシウムの利用促進

“エスク2”は、これらの組み合わせで卵殻質改善効果が期待できます。

\*バチルス サブチルス JA-ZK株

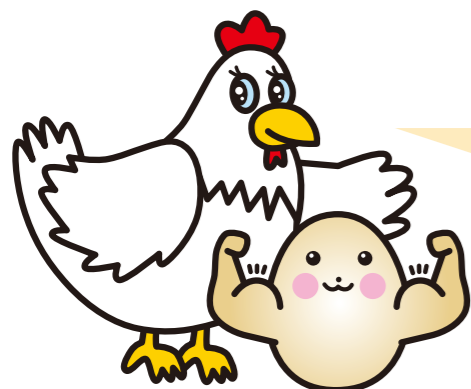
## “エスク2”の上手な使いかた

鶏には、卵殻が強い鶏と弱い鶏がいます。  
卵殻が弱い鶏が、破卵の原因になります。  
卵殻強化資材をむだなく使い、効果を実感するコツは、  
**破卵が多い鶏群にのみ使うことです。**

配合飼料1トン当たり1kg(0.1%)をよく混合して産卵中の鶏に与えてください。

次のような鶏群に、  
エスクを積極的に  
使いましょう。

- ・400日齢を超え、老齢鶏といえる鶏
- ・強制換羽後に、破卵率が高い鶏
- ・卵殻強度が下がり、平均で3kgに近づいた鶏
- ・格外卵の発生率が農場で10%を超えた鶏
- ・夏場に卵殻強度が下がった鶏



お問い合わせ・ご注文は  
お近くのJA、経済連、くみあい飼料、  
科学飼料研究所の営業担当者まで。

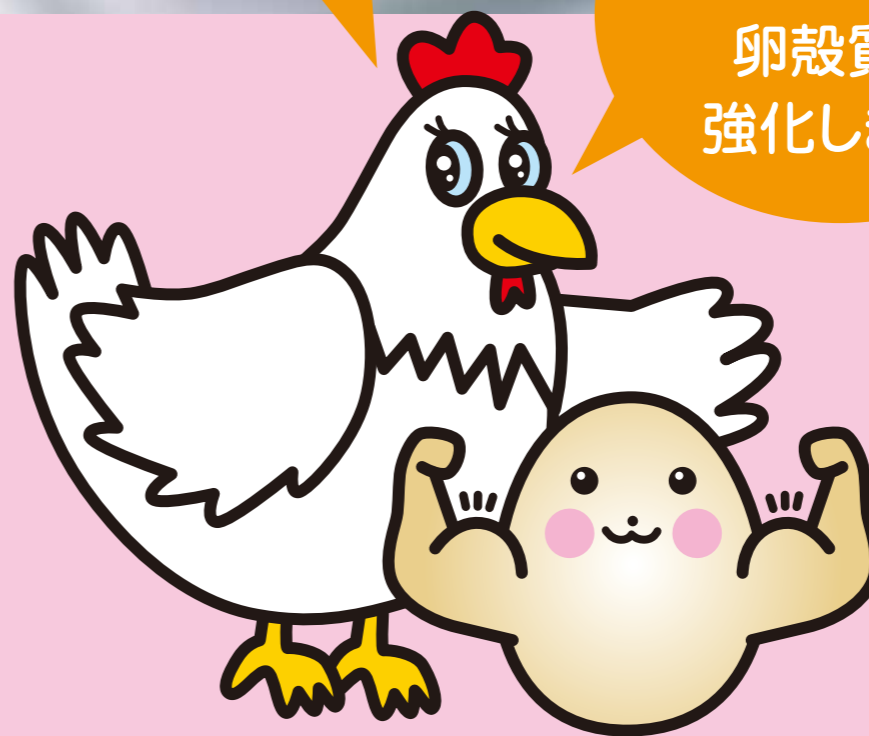
JAグループ

農協 | 全農 | 経済連 | くみあい飼料 | 科学飼料研究所



卵殻質が低下し  
破卵が増える時期に  
おすすめします!

カルシウムの  
利用を促進し、  
卵殻質を  
強化します!



# 卵殻強化資材

# エスク 2

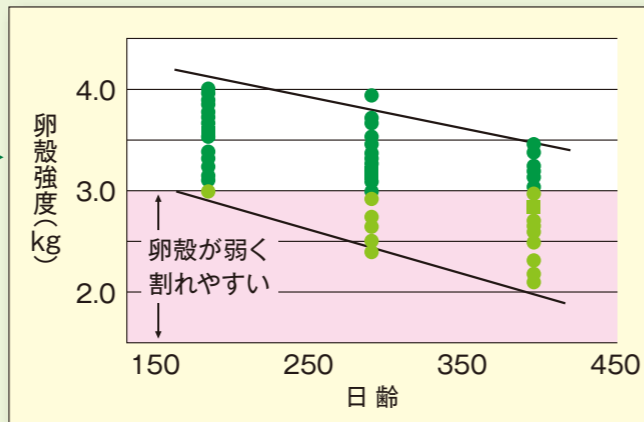
全農

# 卵殻を強くするための新しい『エスク』を紹介します。

※エスク(ESQU)は Egg Shell Quality Upの略です。

## 卵殻が弱い卵を産む鶏がいます。

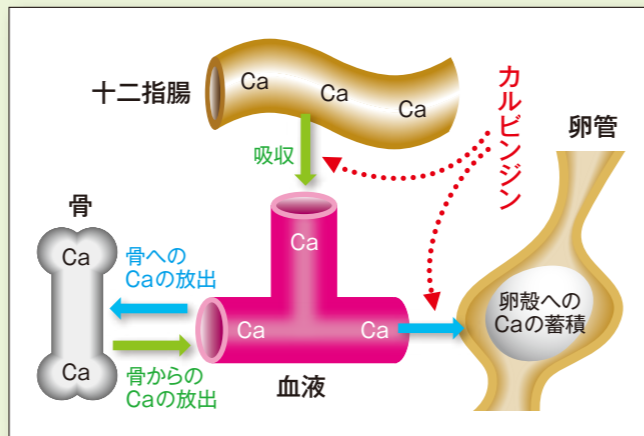
卵殻強度を個体別に測定すると、強い鶏と弱い鶏がいます。弱い鶏の産む卵が、破卵の大きな原因になっているのです。



## カルビンジンとは

カルシウムは、腸から吸収されます。また、卵管で卵殻になります。この動きを仲介するのが、カルビンジンというタンパク質です。

卵殻質の個体差は、カルビンジンのようなタンパク質の働き<sup>※</sup>の個体差と考えられます。

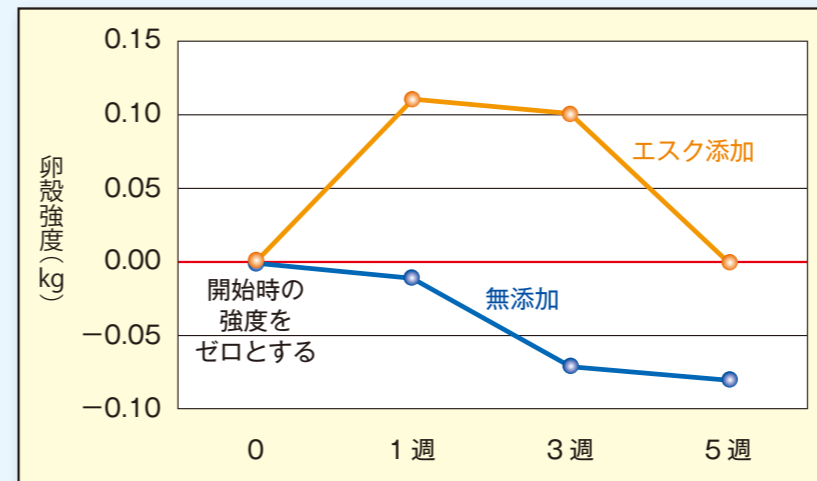
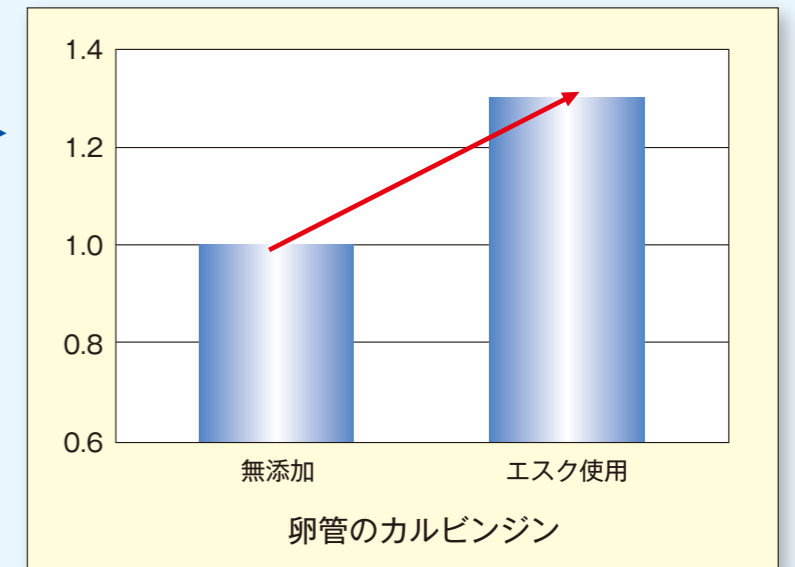


## 卵殻が弱い鶏を、やる気にさせる“エスク”

カルビンジンを増やして卵殻を強化するために、“エスク”は代謝型ビタミンDに生菌剤\*と有機酸を組み合わせています。

卵殻が弱い鶏の飼料に“エスク”を添加すると、卵管のカルビンジンが大きく増えることを確認しました。

\*バチルス サブチルス JA-ZK株

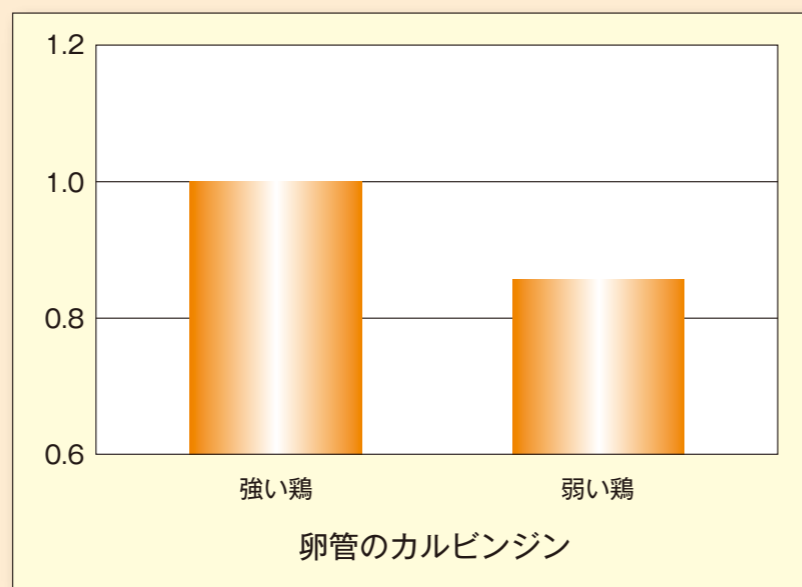


卵殻が弱い鶏を選び、“エスク”を飼料に添加した結果、“エスク”が卵殻強度を改善する効果がはっきりと確認できました。

## カルビンジンの働きに注目しました。

卵殻は卵管で作ります。卵殻の弱い鶏は、卵管のカルビンジンが少ないことが分かりました。

カルビンジンを増やせば弱い鶏の卵殻が強くなると考えられます。



10万羽規模の養鶏場で、破卵率を1%減らせば、年間200万円以上の収支改善が見込めます。鶏の能力をひきだし、卵殻を強化する“エスク”を破卵が増える日齢・季節にぜひお試しください。

